

新型コロナウイルス感染症対応についての確認事項（秋田工業高等専門学校）

1. 新型コロナウイルス感染症に対応して、教育課程の実施、授業の方法等について、学生の学習の質を維持するために行った取組の概要を確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
2クラス同時授業など参加人数が多い授業は2回に分けて実施するなど講義室内が密にならないよう配慮した。	

2. 新型コロナウイルス感染症に対応して、学生の学習及び生活の支援について行った取組の概要を確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
Teamsによる授業や配布物の提出などに対応できない学生のため、PCの貸出を行った。	

3. 新型コロナウイルス感染症に対応して、寮における安全対応について行った取組の概要を確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
密を避けるため、全寮生を一人部屋へと変更した。	
体調不良者やコロナが疑われる寮生を一時的に待機させるため、2～3階が空き部屋となっている西1棟に休養室を設けた。なお、食事については災害対策用に用意しているものを流用している。	
コロナウイルス感染症の発生状況にあわせたレベル別対応方針表を作成した。	

4. 新型コロナウイルス感染症に対応して、学生の課外活動について行った取組の概要を確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
年度初めに、各クラブより感染症対策計画を立案させ、計画が学生主事の承認を得たクラブのみ活動を認めることとした。	
本校における課外活動は、県教育委員会が策定している「部活動の実施に関する留意事項」を参照しながら、方針を定めている。	
感染がおさまらない当面の期間は、県外での練習試合や遠征及び、県外の学校等を招いての活動を原則禁止としているが、東北・全国大会規模の大会においては、その都度、危機管理委員会で出場の可否を判断している。	
本校関係者に感染者及び濃厚接触者が発生した場合、一律に課外活動を全面禁止とせず、事例に応じた検証を行い、活動制限は最小限にとどめている。	

5. 新型コロナウイルス感染症への対応として、遠隔授業に関するFDの実施により、教育の質の向上や授業の改善に結び付いている事実があるか確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（事実がある場合は提出してください）
昨年4月に遠隔授業に関するFDを実施した。	
昨年度、複数クラスへ同時遠隔配信授業など新しい教授法についてFDを開催した。	